

会 告

第38回日本設計工学会CAD/CAE研究会へのお誘い

CAD/CAE研究会では、毎回、企業、大学などから講師を招き、CAD/CAEの企業内あるいは大学における活用方法、教育方法などについて議論を行っております。ご講演内容は、CAD/CAEに携わる方々にとって非常に有益で示唆に富むものとなっております。

つきましては、参加ご希望の方は、下記の要領にてお申し込み下さい。(参加無料です)

ただし、会場の大さに制限がありますことから、先着20名様で締め切らせて頂きます。

日時：2008年7月28日(月) 13時～17時

場所：東京理科大学森戸記念館第一フォーラム(地下1階)

(地図：<http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>)

講演内容：

(1) 「マルチスケール法を用いたCAEツールの現状と展望」

慶應義塾大学理工学部機械工学科・教授 高野直樹先生

〔概要〕

均質化法や重合メッシュ法といった最新の計算力学分野の研究成果を搭載した使いやすいマルチスケール統合解析システムについて述べる。CT画像に基づくイメージベースモデリング、微視的モルフォロジーの分析手法、マイクロメカニカ

ルシミュレーションに特有のポストプロセッシング技術などを紹介する。高品質・高精度・高分解能な解析ツールを活用した効率的CAEへの展望について議論する。

(2) 「LS-DYNAを例にした解析ソフトの活用法」

株式会社東芝 電力システム社

電力・社会システム技術開発センター

セキュリティ・オートメーション開発部 大野元義様

〔概要〕

弊開発部では郵便処理機など紙を扱う機器の開発を行っている。紙の挙動解析を非線形動的構造解析ソフトLS-DYNAを使用して行った事例を紹介する。

また、本ソフトを使っていく過程で体験したハードやCADに関する内容にも触れる。

申し込み方法

Eメールにて「CAD/CAE研究会参加申し込み」と題して、7月19日(土)までに、参加者氏名、お勤め先・部署をご明示の上、下記のメールアドレス宛お申し込み下さい。

yosimoto@rs.kagu.tus.ac.jp